

サッカースタジアムの実現可能性調査の実施状況について

1 趣 旨

昨年7月22日に開催した広島県知事、広島市長、広島商工会議所会頭による会談での合意事項を踏まえ、広島県、広島市、広島商工会議所の実務者レベルの作業部会において、旧広島市民球場跡地と広島みなと公園における事業の実現可能性調査（スタジアム本体及び特殊工事等概算事業費、管理運営経費等年間収支、事業スキーム等）を行っており、その実施状況について報告する。

2 候補地の比較

(1) 条 件

ア 規 模 3万人規模（国際大会の誘致の優位性、昨年観客数実績：2～3万人1試合、3万人以上：2試合）

イ 高さ制限 旧広島市民球場跡地：高さ制限25m（原爆ドームの高さ25m）

広島みなと公園：なし

ウ 敷 地 旧広島市民球場跡地：約3.9ha（国有地）

※周辺の公共施設等は現状維持：武道場（築22年）、こども文化科学館（築35年）、青少年センター（築50年）、その他民間施設としてPL教団、商工会議所がある。

広島みなと公園：約10ha（県有地）

(2) スタジアムの仕様等

- ・スタジアム標準に準拠。仕様はガンバ吹田スタジアムを参考（屋根カバー率は客席全面、席幅47cm（跳ね上げ式）、大型映像装置（520インチ）2箇所、LED照明など）
- ・下部構造は杭の長さを旧広島市民球場跡地は24m、広島みなと公園では38mで検証
- ・多機能化：スタジアム本体に付加する機能、複合開発：スタジアム本体に併設する施設整備
- ・ピッチを利用した大規模イベント（コンサート）は、エディオンスタジアムの実績、芝の養生期間確保の観点から、年間1回を計上

(3) 候補地の概要

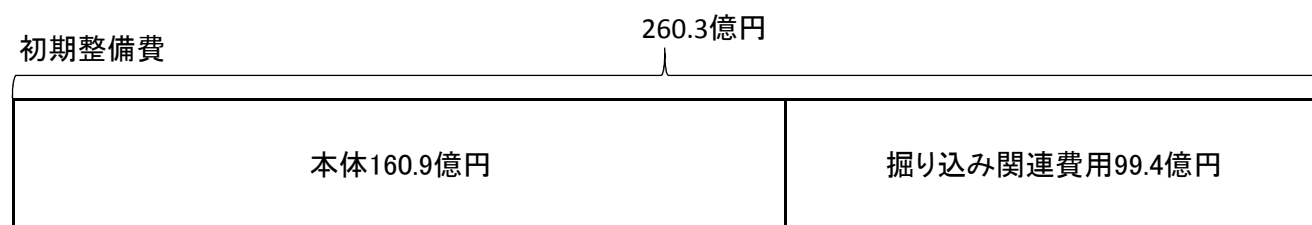
項 目	旧広島市民球場跡地	広島みなと公園
敷地・場所の特徴	<p>都心部の交通の結節点に位置し、旧広島市民球場においてはカープ球団の試合に年間約100万人の集客があった。そのポテンシャルの高さから、現在イベント広場として暫定的に使用し、今年度(2月時点)、島根ふるさとフェア11.7万人、中国新聞ちゅーピーまつり10.8万人、オクトーバーフェスト10万人など現時点で約75万人の集客がある。</p> <p>今後とも、商店街と連携し、より集客力を高めることで、中心市街地の活性化に資する場所となる。</p>	<p>広島港は、中国地方経済を支える国際貿易港として重要な役割を担っており、今後、物流機能の強化を図っていく必要がある。また、隣接する宇品旅客ターミナルは、瀬戸内海航路の拠点となっている。</p> <p>今後は、瀬戸内海を生かした周辺市域と連携した物産販売促進など広域的な観光の展開を行うことにより、広島市のインバウンド観光政策を推進する拠点となりうる場所である。</p>
アクセス性	<ul style="list-style-type: none"> ・バス、路面電車、アストラムラインなど公共交通機関が充実している。 ・駐車場は附置義務駐車場以外にはない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路面電車等公共交通機関の充実・強化が必要である。近年、広島高速3号線が開通し、宇品・出島地区の利便性が向上している。 ・港湾物流拠点に隣接しており、物流への影響を抑制する必要がある。 ・公園内の駐車場は極力抑制し、近隣の競輪場、観音マリーナなどの臨時駐車場を利用することが出来る。

(4) 比較

項目	旧広島市民球場跡地	広島みなと公園
規模を確保するための要件	敷地に高さ制限があるため、3万人規模を確保するためには7.3mの掘込みが必要で、これにより追加費用が必要 ※ 2万人規模であれば掘り込みは不要	敷地に制約がなく、3万人規模は確保できる。拡張の可能性がある。
多機能化・複合開発	<ul style="list-style-type: none"> 多機能化 ⇒ 敷地が狭隘であり、スタジアムスタンド下のスペースが十分確保できず、また、周辺の商業施設との競合を避ける必要があるため、多機能化は制限される。 複合開発 ⇒ 敷地が狭隘なうえに、都市公園法の制約があり、複合施設の設置は不可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> 多機能化 ⇒ スタジアムスタンド下に十分なスペースが確保でき、飲食・フィットネスクラブ等の多目的施設や、年間を通じた物産販売のための施設の設置等が可能のため、民活による初期整備費の削減ができる。 複合開発 ⇒ 敷地内にホテル等の複合施設が設置可能であり、多機能施設と相まって、サッカー以外でも集客や賑わいの創出ができる。
集客数予測等(年間)	集客数 約456,000人(プロサッカー1試合18,500人×23試合+コンサート約3万人) アマチュアサッカー、ラグビー等35試合程度	集客数 約411,000人+α(プロサッカー1試合16,500人×23試合+コンサート約3万人) アマチュアサッカー、ラグビー等35試合程度 この外、複合施設整備による集客の増(+α)が見込まれる。
観客の動線・滞留場所の確保	敷地一杯にスタジアムを配置することになるため、観客の滞留場所や動線確保が困難となり、一般の歩行者の通行に支障が生じる。	敷地に余裕があるため、歩行者の動線や滞留場所が確保でき、敷地外の駐車場からの観客については、歩道橋を整備することで安全確保が図れる。
概算事業費	整備費計260.3億円 (内訳) スタジアム本体 160.9億円 掘り込み関連費用 99.4億円	整備費計180.1億円 (内訳) スタジアム本体 180.1億円 ※ 旧広島市民球場跡地よりも約19億円程度高いのは、下部構造を深くし、広いペDESTリアンデッキを確保するため。 道路関連整備費(歩道橋整備) 11.7億円
敷地の確保	国有地 カープ球団はフランチャイズ球場として平成20年度には、年間約0.8億円の借地料を支払っていた。	県有地 国庫補助金の返還について国と協議する必要がある。
事業採算性	<ul style="list-style-type: none"> アクセスがよいため、広島みなと公園に比べ、多くの観客動員が見込める。 プロサッカークラブからの収入のほか、アマチュアサッカーやラグビー等による収入が見込める。 整備費が広島みなと公園に比べ高く、借入金が大きくなるため、その償還財源の調達が課題となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 多機能化、複合開発により集客イベントをすることで、年間を通じてサッカー以外の集客が見込める。 プロサッカークラブからの収入のほか、アマチュアサッカーやラグビー等による収入が見込める。 スタジアムの多機能化により、施設の民間との区分所有が可能となり、借入金を抑制することができる。

3 事業スキーム(イメージ)

(1)旧広島市民球場跡地



財源内訳 (toto補助金は最大額の見込み)

toto 30億円	県・市	経済界 と寄付	借入金
--------------	-----	------------	-----

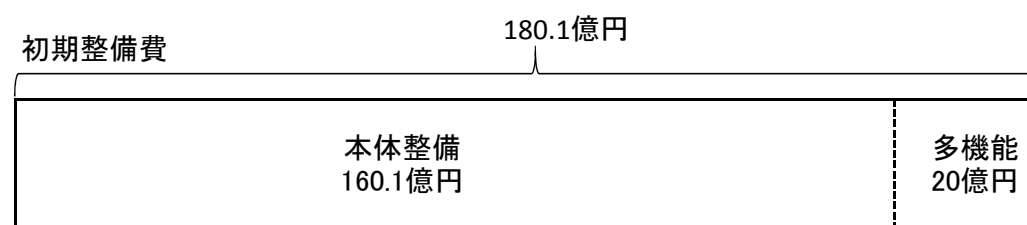
管理運営経費
＜支出＞

運営・維持管理 1.78億円	借入金償還
-------------------	-------

＜収入＞

プロ 興行	アマ 利用	コンサ ート	広告掲 示	コンコ ース (売店等)	ネー ライ ツ	テナ ント	チ ーム 元 プロ 金
1.0億	0.1億	0.3億	0.2億	0.1億	0.5億	0.1億	

(2)広島みなと公園



複合施設

財源内訳

toto 30億円	国 交付 金	県・市	経済界 と寄付	借入金
--------------	--------------	-----	------------	-----


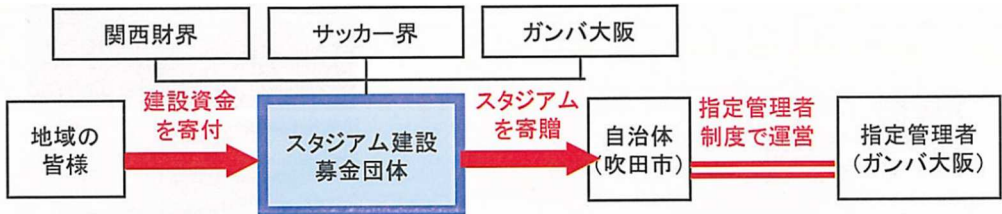
管理運営経費
＜支出＞

運営・維持管理 1.75億円	借入金償還
-------------------	-------

＜収入＞

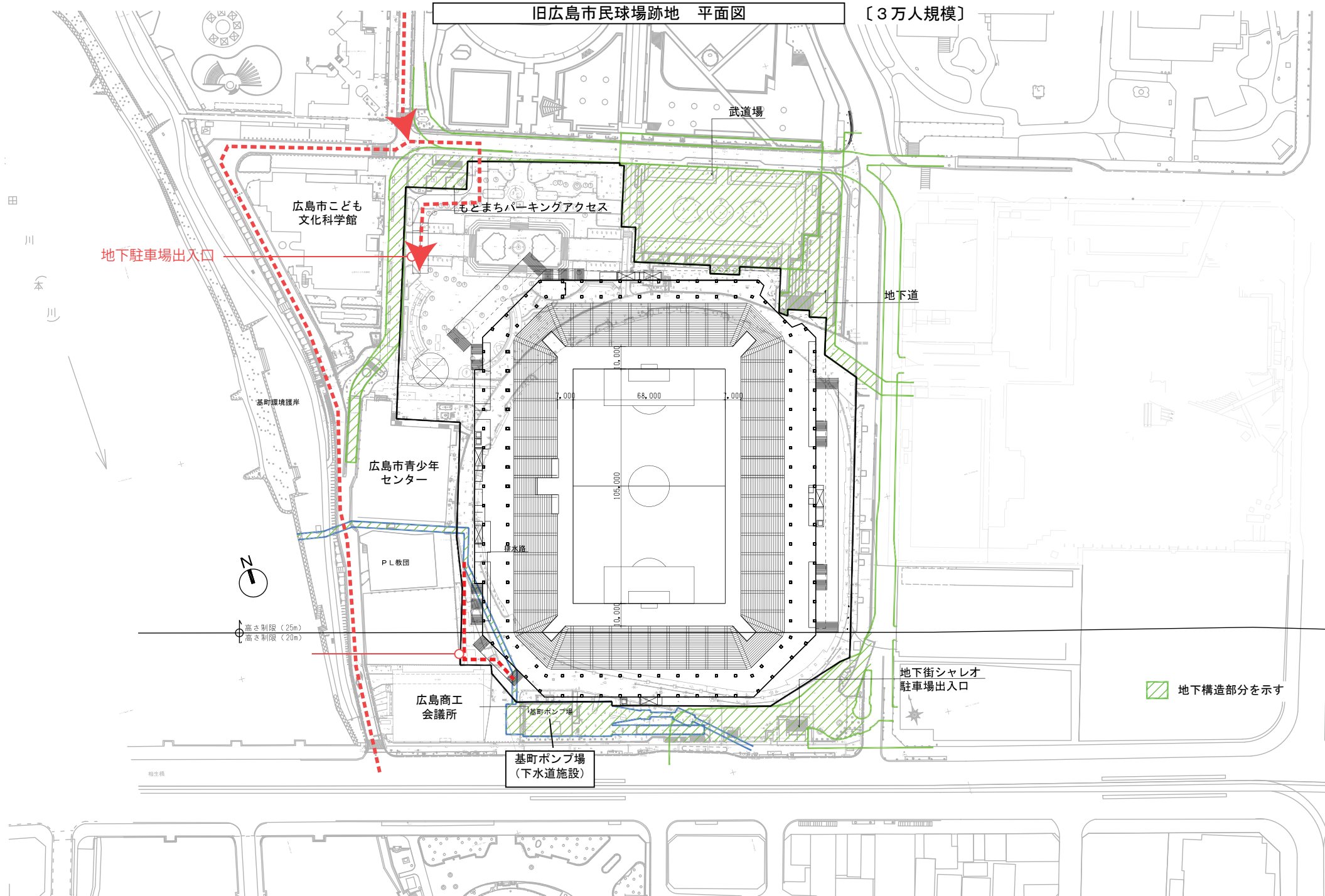
プロ 興行	アマ 利用	コンサ ート	各種 イベ ント	広告掲 示	コンコ ース (売店等)	ネー ライ ツ	駐 車 場 料 金	チ ーム 元 プロ 金
0.9億	0.1億	0.3億	0.1億	0.2億	0.1億	0.5億	0.9億	

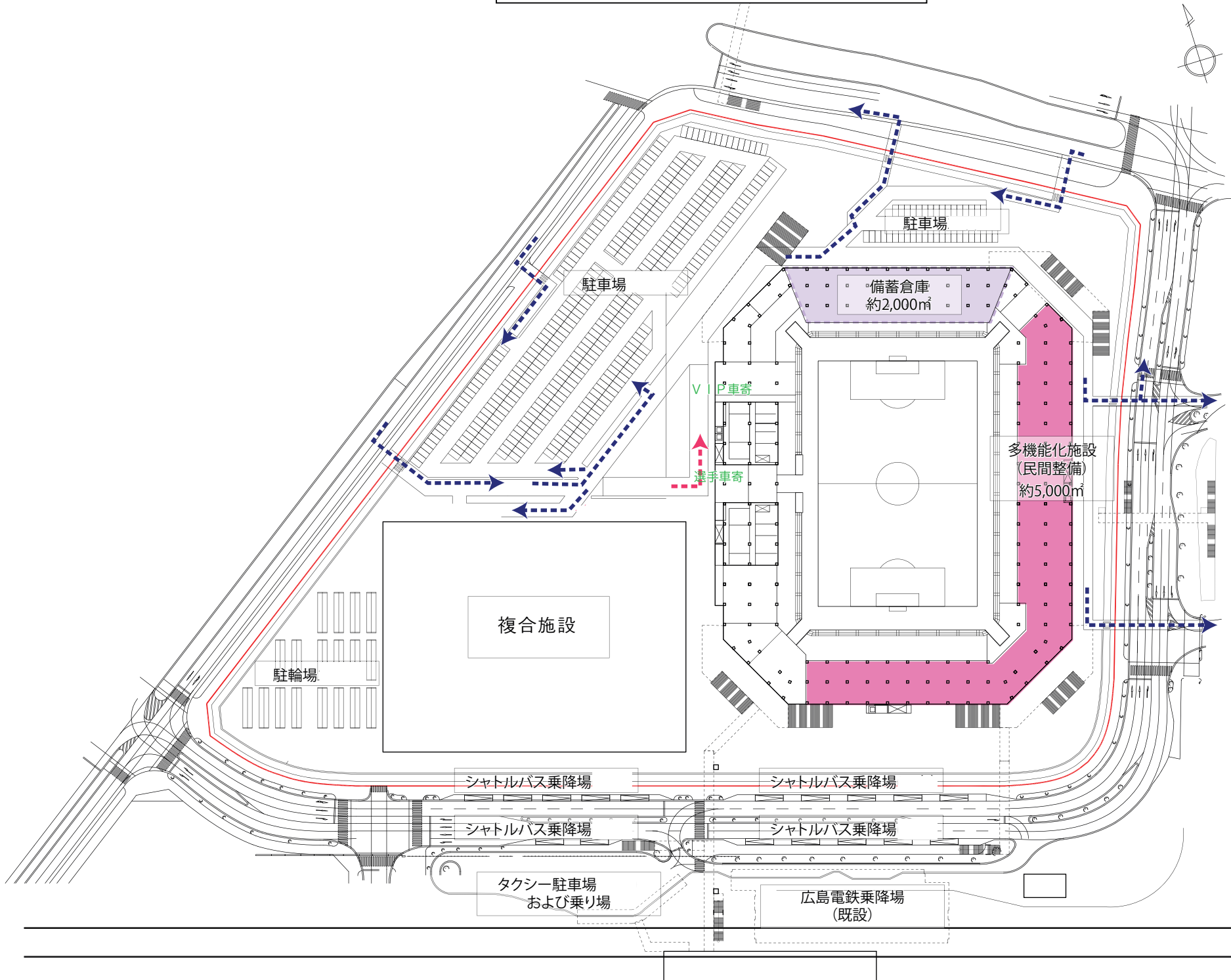
4 事業手法

	マツダスタジアムの例（自治体整備主体方式）	ガンバ吹田スタジアムの例（負担付寄付方式）																																																																									
所有	広島市	吹田市																																																																									
設計・工事	広島市が整備	民間（ガンバ大阪）が自ら整備し、竣工後、公共（吹田市）に寄付																																																																									
管理・運営	指定管理者（カープ球団）を指定(10年)	負担付寄付の逆負担として管理運営を民間が実施（指定管理者：50年）																																																																									
事業スキーム	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>整備費総額 144.75 億円</p> <p>内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 用地取得費 54.75 億円 本体整備費 90.00 億円 <p>大規模改修費 65 億円（計画）</p> <p>命名権料を充当 H21～H25年度:3億円/年 H26～H30年度:2.2億円/年 30年間積立</p> <p>(参考) H26年実績</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>入場者数</th><th>稼働日数</th><th>球場使用料等</th></tr> <tr><td>広島東洋カープ</td><td>約185万人</td><td>68試合</td><td>約6.98億円</td></tr> <tr><td>サンフレッチェ広島</td><td>約30万人</td><td>23試合</td><td>約0.92億円</td></tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>市債の償還スキーム：30年償還、金利約2% ※金額は事業計画時点(年額)</p> <p>市債(使用料収入等で償還) 51.55 億円</p> <p>国庫補助金等 32 億円</p> <p>市債(使用料収入等で償還) 35.66 億円</p> <p>広島市 23.0 億円 広島県 11.5 億円 経済界 11.5 億円 まちづくり交付金 7.06 億円 たる基金等寄付金 1.26 億円</p> <p>市債(使用料収入等で償還) 87.21 億円</p> <p>用地:51.55 億円 本体:35.66 億円</p> <p>【①カープ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球場使用料 3.80 億円 ・売店等の施設占有料 0.89 億円 ・広告表示料 1.10 億円 計 5.79 億円 <p>【②アマチュア野球等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球場使用料 0.78 億円 <p>年間使用料合計 6.57 億円</p> <p>年間維持管理費 2.30 億円</p> <p>市債の償還財源 4.27 億円</p> <p>【参考:実績(過去5年間)】 単位:億円</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>22年度</th><th>23年度</th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>①カープ</td><td>6.55</td><td>6.57</td><td>6.53</td><td>6.39</td><td>6.98</td></tr> <tr><td>②アマチュア野球等</td><td>0.68</td><td>0.73</td><td>0.77</td><td>0.70</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>年間使用料合計</td><td>7.23</td><td>7.30</td><td>7.30</td><td>7.09</td><td>7.68</td></tr> <tr><td>年間維持管理費</td><td>2.36</td><td>2.19</td><td>2.38</td><td>2.39</td><td>2.51</td></tr> <tr><td>市債の償還</td><td>4.87</td><td>5.11</td><td>4.92</td><td>4.70</td><td>5.17</td></tr> </table> </div> </div>	区分	入場者数	稼働日数	球場使用料等	広島東洋カープ	約185万人	68試合	約6.98億円	サンフレッチェ広島	約30万人	23試合	約0.92億円	区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	①カープ	6.55	6.57	6.53	6.39	6.98	②アマチュア野球等	0.68	0.73	0.77	0.70	0.70	年間使用料合計	7.23	7.30	7.30	7.09	7.68	年間維持管理費	2.36	2.19	2.38	2.39	2.51	市債の償還	4.87	5.11	4.92	4.70	5.17	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>※ スタジアムの大部分の製品をパナソニックで調達するなどしており、スタジアムの建設費を大幅にコスト縮減している。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <table border="1"> <tr><td>収容人数</td><td>40,000人収容(JFA Sクラス)</td></tr> <tr><td>タイプ</td><td>サッカースタジアム</td></tr> <tr><td>募金期間</td><td>2012年4月～2015年3月</td></tr> <tr><td>寄付目標</td><td>140億円 ※</td></tr> <tr><td>建設工期</td><td>2013年12月～2015年9月(22ヶ月)</td></tr> </table> </div> </div> <p><事業スキーム></p>  <p><建設資金></p> <table border="1"> <tr><th>対象</th><th>金額</th><th>協力者数</th></tr> <tr><td>法人募金</td><td>99億5019万円</td><td>721社</td></tr> <tr><td>個人募金</td><td>6億2215万円</td><td>34,627名</td></tr> <tr><td>助成金</td><td>35億1333万円</td><td>JSC・国交省・環境省</td></tr> <tr><td>合計</td><td>140億8567万円</td><td>—</td></tr> </table> <p><維持管理費></p> <p>ガンバ大阪の収入で賄われるため、指定管理料はない。</p> <p><大規模改修費></p> <p>吹田市はガンバ大阪からの納付金を積み立て、大規模改修費に充てる。</p>	収容人数	40,000人収容(JFA Sクラス)	タイプ	サッカースタジアム	募金期間	2012年4月～2015年3月	寄付目標	140億円 ※	建設工期	2013年12月～2015年9月(22ヶ月)	対象	金額	協力者数	法人募金	99億5019万円	721社	個人募金	6億2215万円	34,627名	助成金	35億1333万円	JSC・国交省・環境省	合計	140億8567万円	—
区分	入場者数	稼働日数	球場使用料等																																																																								
広島東洋カープ	約185万人	68試合	約6.98億円																																																																								
サンフレッチェ広島	約30万人	23試合	約0.92億円																																																																								
区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度																																																																						
①カープ	6.55	6.57	6.53	6.39	6.98																																																																						
②アマチュア野球等	0.68	0.73	0.77	0.70	0.70																																																																						
年間使用料合計	7.23	7.30	7.30	7.09	7.68																																																																						
年間維持管理費	2.36	2.19	2.38	2.39	2.51																																																																						
市債の償還	4.87	5.11	4.92	4.70	5.17																																																																						
収容人数	40,000人収容(JFA Sクラス)																																																																										
タイプ	サッカースタジアム																																																																										
募金期間	2012年4月～2015年3月																																																																										
寄付目標	140億円 ※																																																																										
建設工期	2013年12月～2015年9月(22ヶ月)																																																																										
対象	金額	協力者数																																																																									
法人募金	99億5019万円	721社																																																																									
個人募金	6億2215万円	34,627名																																																																									
助成金	35億1333万円	JSC・国交省・環境省																																																																									
合計	140億8567万円	—																																																																									

旧広島市民球場跡地 平面図

〔3万人規模〕





広島みなと公園 断面図

